



# 三本桜

第28号

ふかく考える子  
11月の目標：

あたたかみのある子  
外で元気に遊ぼう

がんばりのきく子

## 健康について

今回は「健康」について考えてみたいと思います。まず、「健康」の定義です。世界保健機関（WHO）憲章の前文には、このように記載されています。

健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることを言います。〔日本WHO協会訳〕

ここから身体の状態だけをとらえて「健康」というのではないことが分かります。老子の言葉に、「足るを知る者は富む」があります。「満足することを知っている者は、たとえ貧しくとも精神的には豊かで、幸福である」という意味です。逆を言えば、いくら裕福であっても、心が満たされていなければ不幸であるということです。WHO憲章の「健康」の定義に通ずるものを感じます。心身ともに満たされている状態が健康なのです。満たされているかどうかは、人の見方、考え方、今置かれている環境や常態によって毎日のように変化しています。「健康」も日々、毎時間、毎分、毎秒と変動しています。これを機会にご自身や子どもの「健康」について考えてみてはいかがでしょうか？



## 安全・安心のための警察防犯教室（5年生）

11月8日（火）、5年生が碧南警察署生活安全課の方を講師に迎えて、防犯教室を開きました。警察署の防犯活動、不審者対策（出会ったら、出会わないために）、小学生にできる防犯などを学びました。

愛知県内で起きている刑法犯認知件数は、平成15年に225,706件という戦後最多件数を出したのをピークに年々減少してきました。しかし、令和4年1～9月の認知件数は30,113件（令和3年同時期27,997件）となっており、ここに来て増加に転じています。

このような状況を踏まえ、自分たちに何ができるかを考え、安全で安心して暮らすことができるまちづくりに貢献していきたいと考えています。

- ※ 刑法犯とは、刑法、および暴力行為等処罰刑・爆発物取締罰則・組織犯罪処罰法などといった法律に規定されている、殺人・強盗・放火・暴行・傷害・窃盗などの犯罪の総称。
- 認知件数とは、警察等の捜査機関によって、これらの犯罪が認知された件数のこと。



## 書き初め作品の金賞について

本年度の書き初め展では、これまで金賞作品を選定していましたが、今年度より取りやめることとしました。どの子も練習から手本に向き合って、何度も練習をした成果を展示します。一枚の作品からその子が取り組んだ過程を想像しながら鑑賞していただければ幸いです。よろしくお祈りします。